

令和4年9月17日
水管理・国土保全局
気象台風第14号の今後の見通しについて
～台風要因の特別警報発表の見通し～

大型で猛烈な台風第14号は、鹿児島県では18日明け方には暴風域に入り始め、18日夜にかけてかなり接近または上陸する見込みです。その後、九州北部地方に上陸するおそれがあります。

そのため、鹿児島県、九州北部地方に暴風、波浪、高潮特別警報を発表する可能性があります。また、九州南部や九州北部地方では、大雨特別警報を発表する可能性があります。

問い合わせ先

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室

企画専門官 木村 (内線 35-462)

代表 03-5253-8111 直通 03-5253-8448

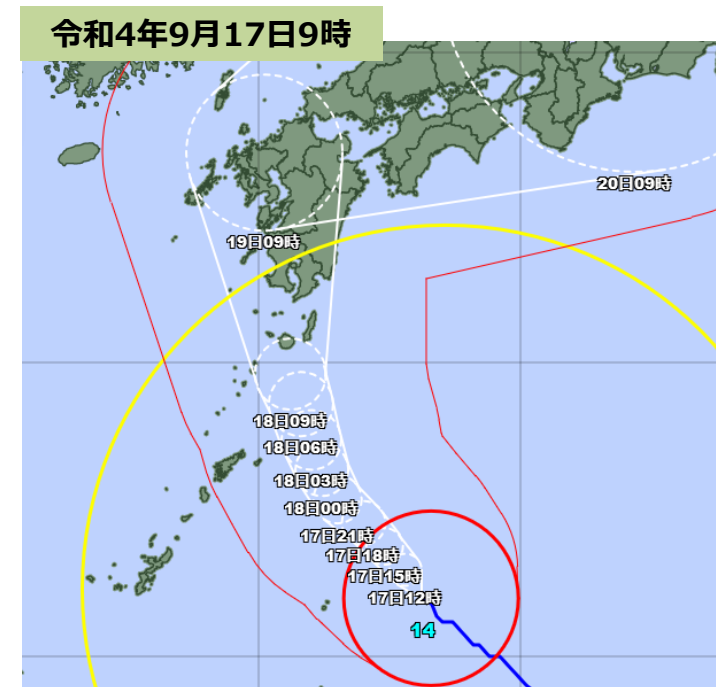
気象庁大気海洋部気象リスク対策課

大規模氾濫対策気象官 福井 (内線 4206)

代表 03-6758-3900 直通 03-3434-9055

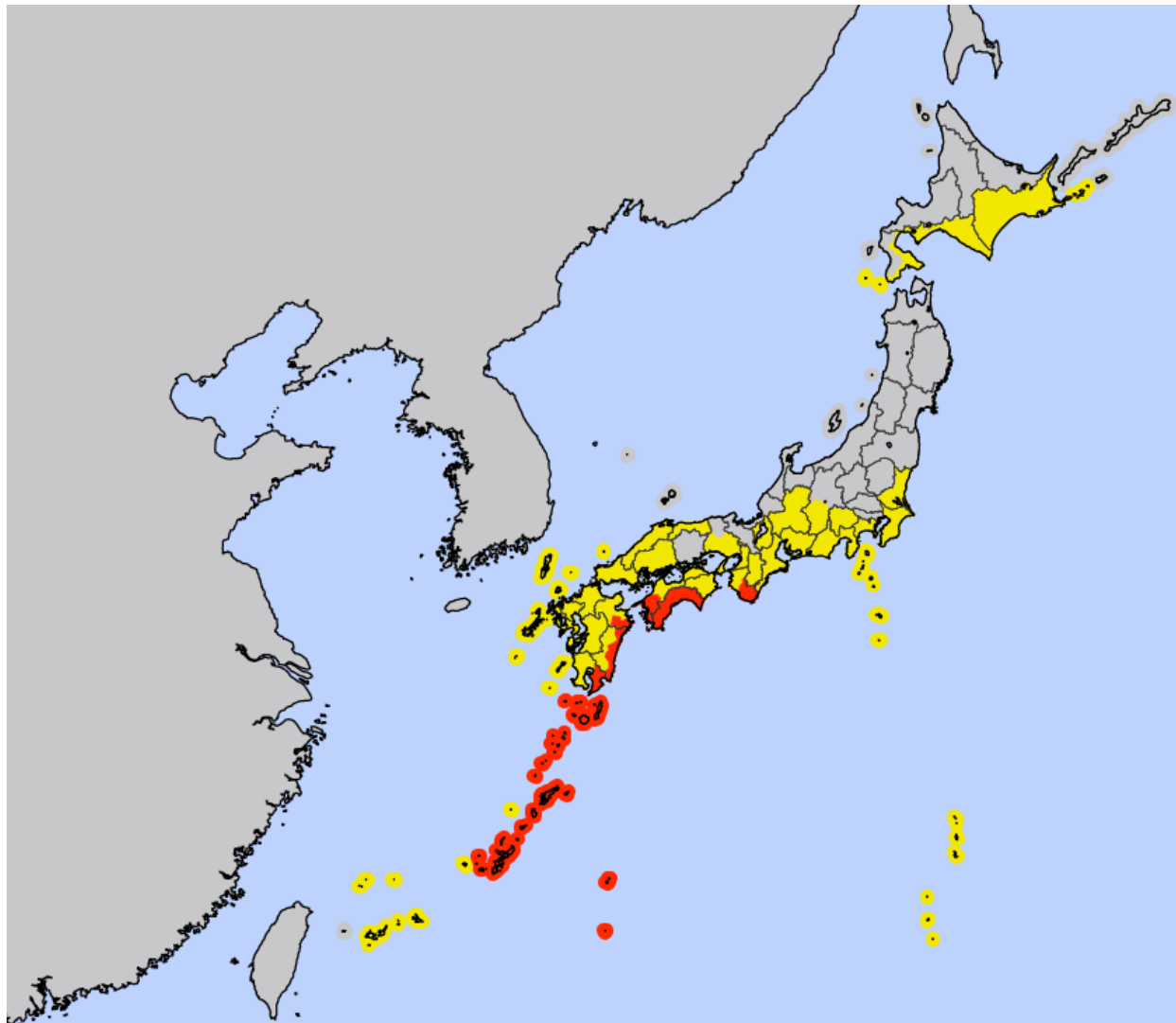
特別警報級の台風！ 早めの避難を！

- 大型で猛烈な台風第14号は18日朝から夜にかけて鹿児島県にかなり接近または上陸し、その後九州北部地方に上陸するおそれ
- 経験したことのないような暴風、高波、高潮、記録的な大雨のおそれ
- 九州南部、九州北部地方に暴風、波浪、高潮、大雨特別警報発表の可能性
- 暗くなる前に、暴風が吹く前までに、避難完了を！



警報・注意報の発表状況

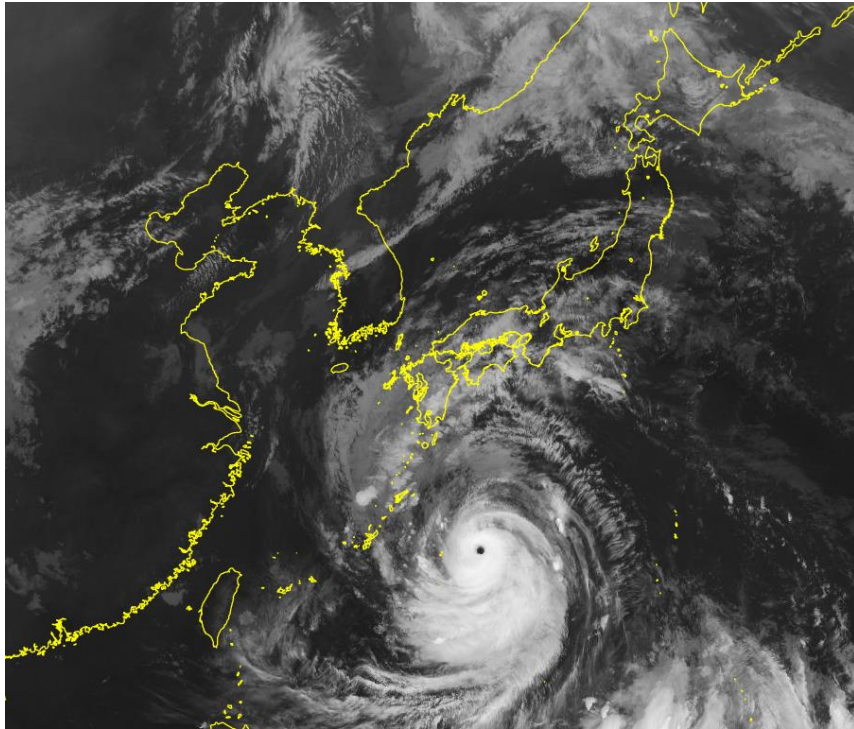
2022年9月17日10時07分発表



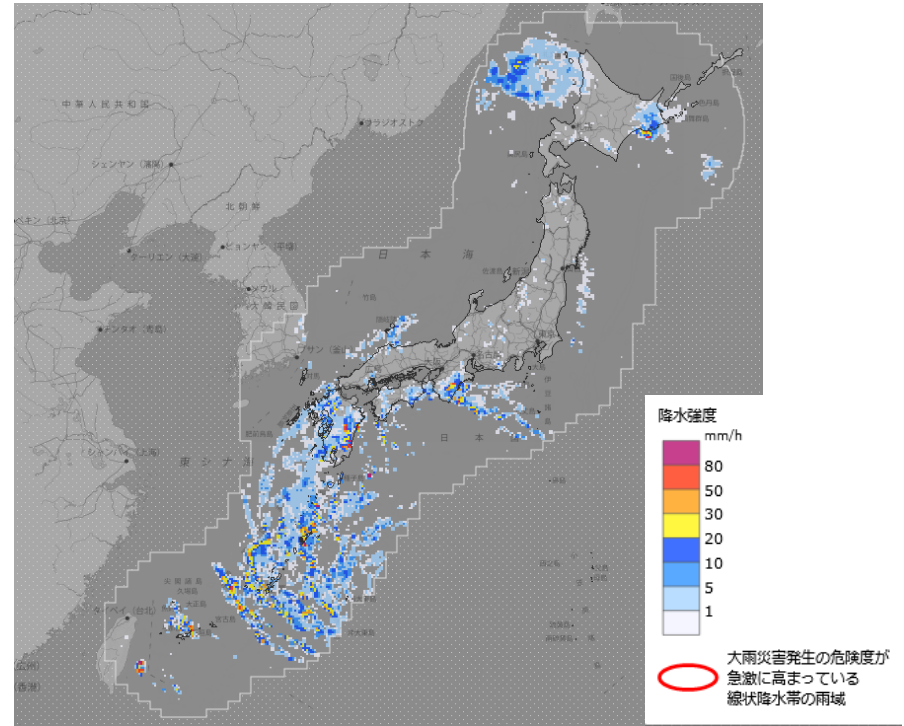
- 大雨特別警報
 - 特別警報(大雨以外)・高潮警報
土砂災害警戒情報
 - 警報(高潮以外)・高潮注意報(*1)
 - 注意報(高潮以外)・高潮注意報(*2)
 - 発表なし
- *1 高潮警報に切り替える可能性が高い
*2 上記以外の高潮注意報

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

衛星画像(赤外)・レーダー

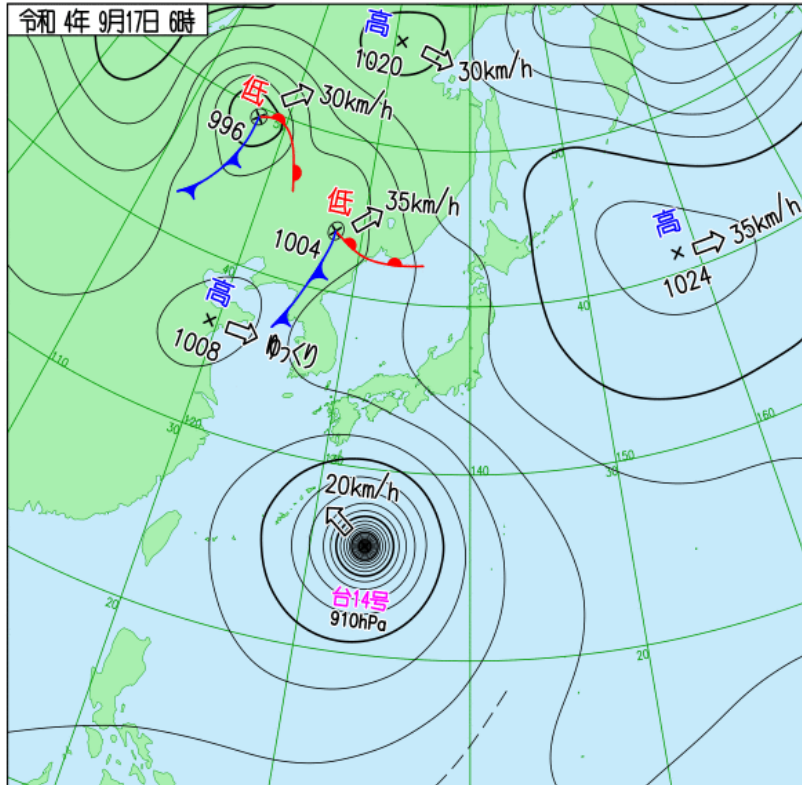


衛星画像(赤外)
(9月17日9時)

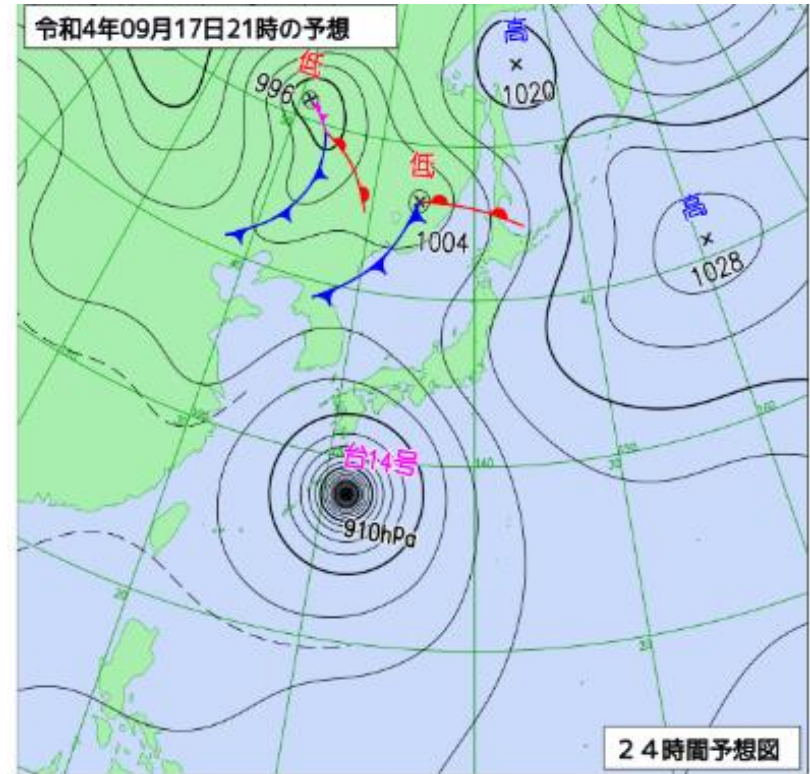


雨雲の動き
(9月17日9時)

天気図



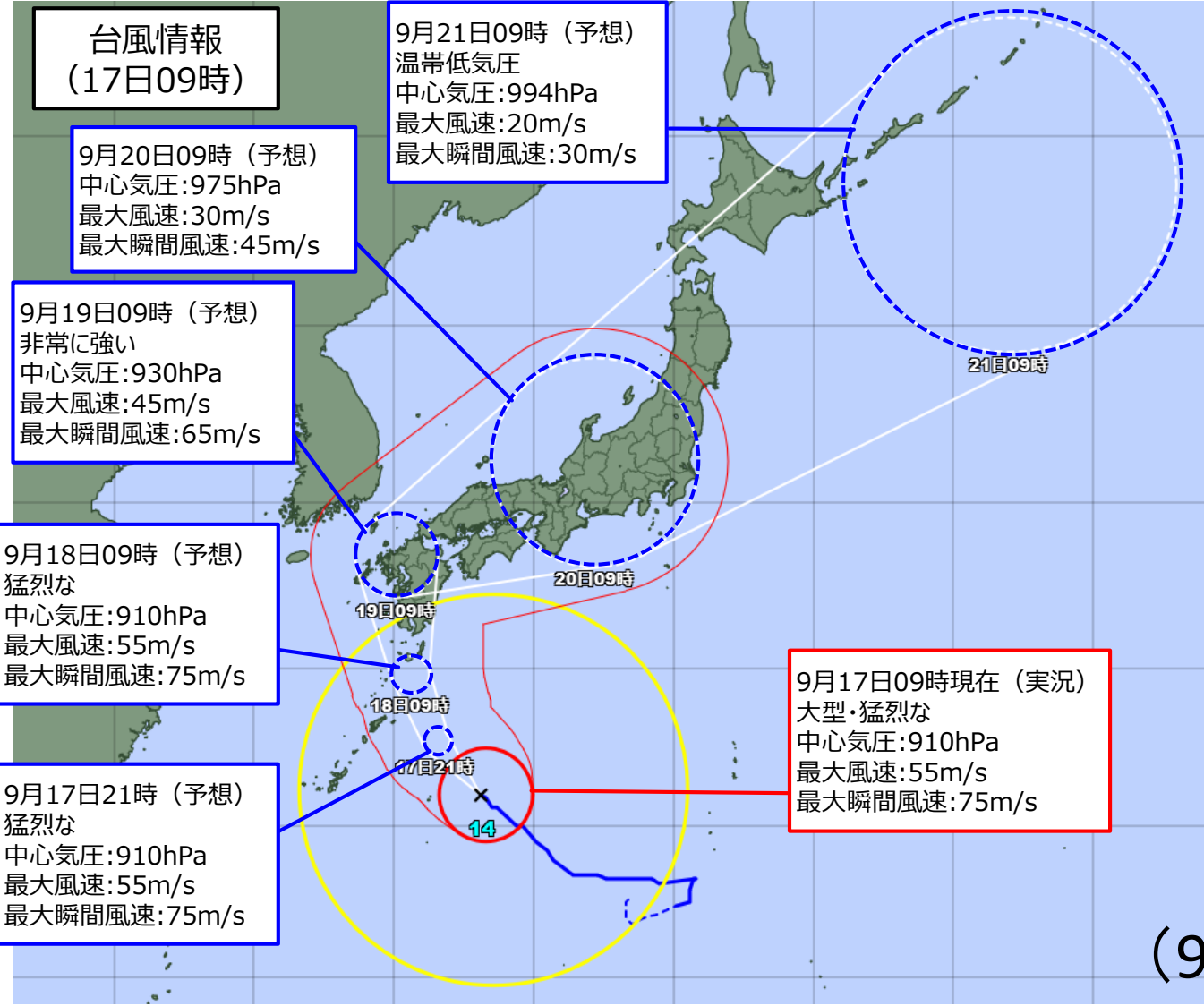
地上天気図



予想天気図
(9月17日21時予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

台風の見通し



台風経路図 (9月17日9時発表)

今後の予想を含めた最新の情報は各地の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(台風情報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>)

今後の見通し

【大雨の見通し】 (単位：ミリメートル)

地域	18日12時までの 24時間雨量	19日12時までの 24時間雨量
関東甲信地方		100～200
東海地方	300	300～400
近畿地方	200	200～300
中国地方		200～300
四国地方	300	300～500
九州北部地方	250	300～400
九州南部	500	300～400
奄美地方	300	100～200

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象情報：<https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

今後の見通し

【暴風・高波の見通し】 (単位(風):メートル毎秒 (波):メートル)

地域	17日		18日		19日	
	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ	最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
関東甲信地方				5		6
東海地方		5		7		7
近畿地方		6		10		10
中国地方			23(35)	4	30~40 (40~60)	8
四国地方	18 (25)	8	25(35)	12	30~40 (40~60)	10
九州北部地方	17 (25)	7	50(70)	11	40~50 (55~70)	11
九州南部	25 (35)	10	50(70)	13	25~29 (35~45)	10
奄美地方	30 (40)	11	45(60)	12		6
沖縄地方	25 (35)	12	20(30)	8		

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
 (気象情報: <https://www.ima.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

大雨の警報級となる可能性のある期間

5時予報による

日時		17日		18日	19日	20日	21日
		6~18	18~6	6~24			
北海道地方	大雨				■	■	■
東北地方	大雨					■	
関東甲信地方	大雨			■	■	■	
北陸地方	大雨				■	■	
東海地方	大雨	■	■	■	■	■	
近畿地方	大雨			■	■	■	
中国地方	大雨			■	■		
四国地方	大雨		■	■	■	■	
九州北部地方	大雨		■	■	■		
九州南部	大雨	■	■	■	■	■	
奄美地方	大雨	■	■	■			

- 可能性がある
- 可能性が高い

暴風・波浪・高潮の警報級となる可能性のある期間

5時予報による

日 時		17日		18日	19日	20日	21日
		6~18	18~6	6~24			
北海道地方	暴風						
	波浪						
東北地方	暴風						
	波浪						
関東甲信地方	暴風						
	波浪						
北陸地方	暴風						
	波浪						
東海地方	暴風						
	波浪						
近畿地方	暴風						
	波浪						
	高潮						
中国地方	暴風						
	波浪						
	高潮						
四国地方	暴風						
	波浪						
	高潮						
九州北部地方	暴風						
	波浪						
	高潮						
九州南部	暴風						
	波浪						
	高潮						
奄美地方	暴風						
	波浪						
沖縄地方	暴風						
	波浪						

- 可能性がある
- 可能性が高い

ハザードマップポータルサイト

重ねるハザードマップ（平成26年6月～） 防災に役立つ様々なリスク情報を1つの地図上に重ねて表示

重ねるハザードマップ
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・津波のリスク情報、避難防災情報、土地の特徴・盛り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力
例：茨城県つくば市北郷1丁目

ピクトグラムから選択

表示する情報を選ぶ

- 洪水(想定最大規模)
- 洪水(計測規模)はこちら
- 津波
- 土砂災害
- 道路防災情報

重ねたい情報をパネルから選択

洪水浸水想定
土砂災害警戒区域等
津波浸水想定
道路防災情報
洪水浸水想定+道路防災情報

わがまちハザードマップ（平成19年4月～） 全国各市町村のハザードマップを検索

わがまちハザードマップ
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを検索できます。

すぐに見る

まちを選ぶ
都道府県 ▼ 市区町村 ▼

- ①市区町村名を選択
- ②ハザードマップの種類を選択

- 洪水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 内水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 高潮ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 津波ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 土砂災害ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く
- 火山ハザードマップ

洪水ハザードマップ
土砂災害ハザードマップ
津波ハザードマップ
高潮ハザードマップ
火山防災マップ

ハザードマップポータルサイト <https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ

検索



台風の接近の前から 要注意！！

- **台風の接近に伴い、洪水に備えるため、ダム
の水位を下げるための事前放流を行なう場
合があります。**
- **雨が降っていないなくても、河川の水位が上昇し
たり、流量が増加する場合がありますので、サ
イレンによる警報等に留意してください。**

ダムの状況

9月17日
8時時点の資料

事前放流を実施 61ダム(うち、利水ダム41)

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	豊川	大島川	大島ダム	愛知県	農業用ダム
2	市川	犬見川	長谷ダム	兵庫県	発電用ダム
2	市川	太田川	太田ダム	兵庫県	発電用ダム
1	吉井川	倉見川	黒木ダム	岡山県	農業用ダム
1	高梁川	帝釈川	帝釈川ダム	広島県	発電用ダム
1	太田川	高山川	宇賀ダム	広島県	発電用ダム
1	小瀬川	玖島川	渡ノ瀬ダム	広島県	発電用ダム
1	江の川	大戸川	庄原ダム	広島県	多目的ダム
2	錦川	生見川	生見川ダム	山口県	多目的ダム
2	富田川	富田川	川上ダム	山口県	多目的ダム
2	有帆川	今富川	今富ダム	山口県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	長安口ダム	徳島県	多目的ダム
1	那賀川	那賀川	小見野々ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	大美谷川	大美谷ダム	徳島県	発電用ダム
1	那賀川	那賀川	川口ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	三縄ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	祖谷川	名頃ダム	徳島県	発電用ダム
1	吉野川	穴内川	穴内川ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	吉野ダム	高知県	発電用ダム
1	物部川	物部川	杉田ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	中筋川	中筋川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	横瀬川	横瀬川ダム	高知県	多目的ダム
1	渡川	梶原川	初瀬ダム	高知県	発電用ダム
1	渡川	梶原川	津賀ダム	高知県	発電用ダム
2	松田川	松田川	坂本ダム	高知県	多目的ダム
2	以布利川	以布利川	以布利川ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	仁淀川	筏津ダム	高知県	発電用ダム
1	仁淀川	坂折川	桐見ダム	高知県	多目的ダム
1	仁淀川	黒川	柳谷ダム	愛媛県	発電用ダム
1	仁淀川	仁淀川	面河第三ダム	愛媛県	発電用ダム

級別	水系名	河川名	ダム名	所在県	目的
1	肱川	肱川	野村ダム	愛媛県	多目的ダム
1	球磨川	球磨川	市房ダム	熊本県	多目的ダム
1	球磨川	球磨川	幸野ダム	熊本県	農業用ダム
1	球磨川	免田川	清願寺ダム	熊本県	農業用ダム
1	緑川	緑川	緑川ダム	熊本県	多目的ダム
1	緑川	緑川	船津ダム	熊本県	発電用ダム
2	氷川	氷川	氷川ダム	熊本県	多目的ダム
1	筑後川	筑後川	松原ダム	大分県	多目的ダム
1	筑後川	津江川	下釜ダム	大分県	多目的ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	桑野内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	五ヶ瀬川	五ヶ瀬川	星山ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	小丸川	松尾ダム	宮崎県	多目的ダム
1	小丸川	大淀川	石河内ダム	宮崎県	発電用ダム
1	小丸川	切原川	切原ダム	宮崎県	農業用ダム
1	大淀川	岩瀬川	岩瀬ダム	宮崎県	多目的ダム
1	大淀川	大淀川	高岡ダム	宮崎県	発電用ダム
1	大淀川	岩瀬川	浜ノ瀬ダム	宮崎県	農業用ダム
1	大淀川	綾北川	古賀根橋ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	三財川	立花ダム	宮崎県	多目的ダム
2	一ツ瀬川	三財川	寒川ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	杉安ダム	宮崎県	発電用ダム
2	一ツ瀬川	一ツ瀬川	一ツ瀬ダム	宮崎県	発電用ダム
2	平田川	平田川	青鹿ダム	宮崎県	農業用ダム
2	耳川	耳川	西郷ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	大内原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	塚原ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	耳川	岩屋戸ダム	宮崎県	発電用ダム
2	耳川	柳原川	諸塚ダム	宮崎県	発電用ダム
1	川内川	川内川	鶴田ダム	鹿児島県	多目的ダム
2	万之瀬川	長谷川	金峰ダム	鹿児島県	農業用ダム
2	菱田川	大島川	輝北ダム	鹿児島県	農業用ダム

現在、事前放流を実施していないダムでも、今後の降雨の状況により、事前放流を実施する可能性があります。

関連資料の掲載場所

※アイコンをクリックすると気象庁HPが表示されます。



[@JMA_bousai](https://twitter.com/JMA_bousai)

気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。



気象庁の公式チャンネルです。緊急記者会見の様などをお届けします。最新の防災気象情報については、気象庁ホームページやツイッターをご覧ください。



- 避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf
- 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）
<http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>

(参考) 暴風による災害への備え

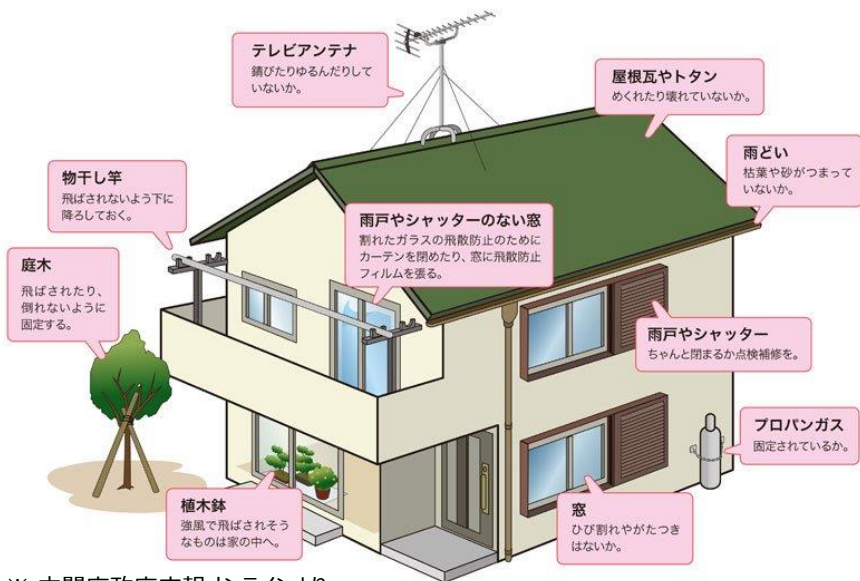
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- ▶ 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- ▶ 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

発表中の警報・注意報等の種別		今後の推移 (■警報級 ■注意報級)									備考・関連する現象
		○○日			○○日			○○日			
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	
暴風	風向風速 (矢印・メートル)	陸上	3	10	15	20	25	20	13	10	10
	海上	0	12	20	25	35	30	15	10	10	





暴風警報




陸上では昼過ぎから風速20メートル

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。 	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。 	40
30~35 ~約125km/h				

35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。 	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。 	外装材が広範囲にわたって飛散する。 	50
40~ 約140km/h~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。 	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

(参考) 近年の主な暴風による災害

平成30年台風第21号

- 大阪府田尻町関空島（関西空港）では最大風速46.5メートル、最大瞬間風速58.1メートルを観測。
↓
- 死者14人、負傷者980人、住家全壊68棟、半壊833棟、一部損壊97,009棟等の被害が発生。
※総務省消防庁とりまとめ（令和元年8月20日現在）
- タンカーが走錨し、関西国際空港連絡橋に衝突したことにより、空港へのアクセスが制限されるなど、人流・物流等に甚大な影響が発生。
※荒天時の走錨等に起因する事故の再発防止に係る有識者検討会 報告書（平成31年3月）
- 近畿地方を中心に最大停電戸数約224.7万軒の大規模停電が発生した。
※台風21号による停電について（第56報）関西電力（平成30年9月10日）

令和元年房総半島台風

- 千葉県千葉市では最大風速35.9メートル、最大瞬間風速57.5メートルを観測。
↓
- 千葉県を中心に、住家全壊391棟、半壊4,204棟、一部損壊72,279棟等の被害が発生。
※総務省消防庁とりまとめ（令和元年12月23日現在）
- 鉄塔2基の倒壊、1,996本の電柱が倒壊・損傷により、千葉県を中心に最大停電戸数約93.5万軒の大規模停電が発生した。
※令和元年台風15号における鉄塔及び電柱の損壊事故調査検討ワーキンググループ<中間報告書>（令和2年1月21日）



令和元年房総半島台風
（経済産業省提供資料）



平成30年台風第21号
（海上保安レポート2019より）

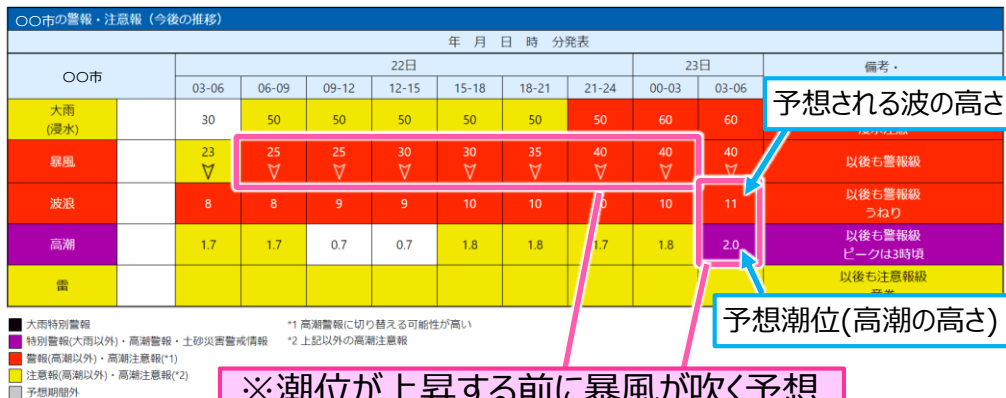


令和元年房総半島台風
（気象庁職員撮影）

(参考) 高波・高潮による災害への備え

- ▶ 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せることがあります。むやみに海岸には近付かないください。
- ▶ 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- ▶ 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

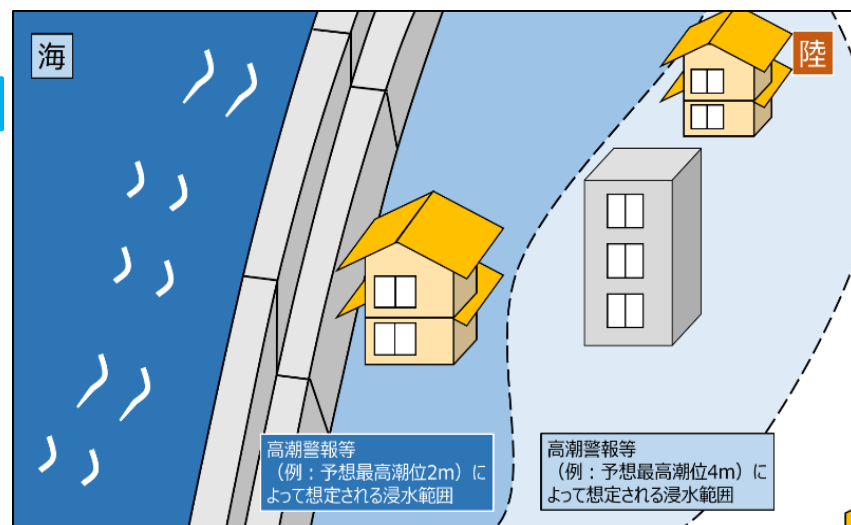
波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認



※潮位が上昇する前に暴風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例



(参考) 過去の主な高潮による災害

伊勢湾台風 (昭和34年)

- 伊良湖(愛知県渥美町)では最大風速45.4メートル、最大瞬間風速55.3メートルを観測。名古屋港では潮位389cmを観測。
- 死者4,697名、行方不明者401名、負傷者38,921名、住家全壊40,838棟、半壊113,052棟、床上浸水157,858棟、床下浸水205,753棟等の被害が発生。 ※消防白書より
- 紀伊半島沿岸一帯と伊勢湾沿岸では高潮、強風、河川の氾濫により甚大な被害を受け、特に愛知県では、名古屋市や弥富町、知多半島で激しい暴風雨の下、高潮により短時間のうちに大規模な浸水、三重県では桑名市などで同様に高潮の被害を受けた。

平成11年 (1999年) 台風第18号

- 牛深(熊本県牛深市)では最大風速27.7メートル、最大瞬間風速66.2メートルを観測。大浦(佐賀県)では潮位301cmを観測。
- 死者31名、負傷者1,218名、住家全壊338棟、半壊3,629棟、床上浸水4,895棟、床下浸水14,755棟等の被害が発生。 ※消防白書より
- 九州北部地方や中国地方瀬戸内海沿岸では、台風が通過時に著しい高潮となり、熊本県不知火町では高潮により12名が死亡した。



伊勢湾台風

(出典：国土交通省木曾川下流工事事務所『自然と人のかかわり－伊勢湾台風から40年－』)



平成11年 (1999年) 台風第18号

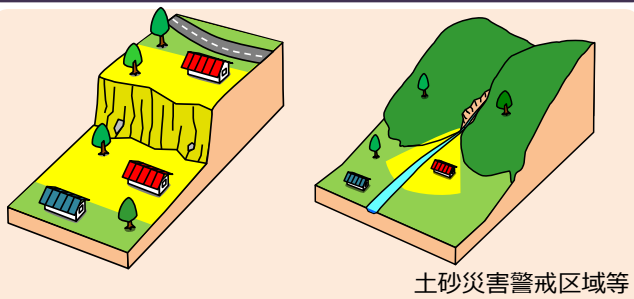
(出典：建設省九州地方建設局)

(参考) 大雨による災害への備え

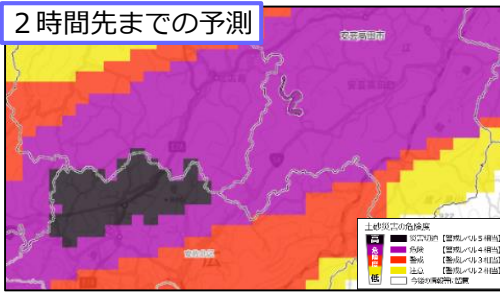
- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「キキクル（危険度分布）」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

土砂災害



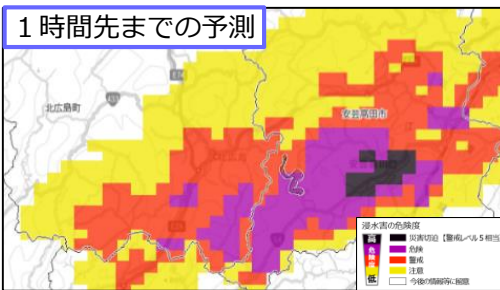
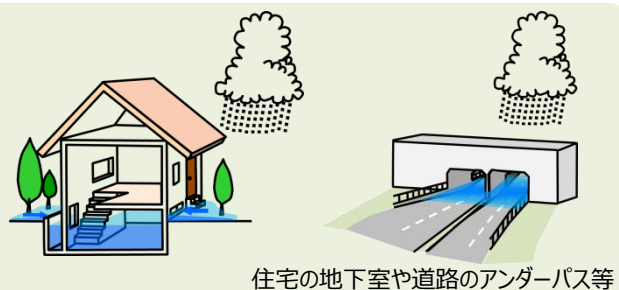
キキクル（危険度分布）



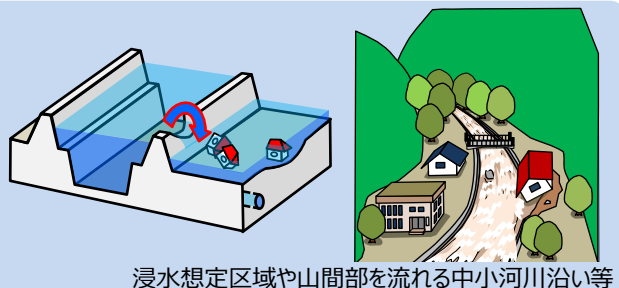
災害の例



浸水害



洪水災害



(参考) 大雨による災害の留意事項①

大雨が降ると…

一瞬にして多くの人命や財産を奪ってしまう
土砂災害が発生！

崖崩れや土石流の発生を確認して
から避難することはできない。



広島市の土石流による被害の様子
(平成26年8月20日気象庁撮影)

平成26年8月豪雨では、広島県広島市で土石
流が発生し、人的被害をもたらした。

中小河川は**水位が急激に上昇！**

中小河川は、大雨が降ると短時間のうち
に急激な水位上昇が起こりやすい。



福岡県朝倉市を流れる北川の様子
(出典：国土地理院ホームページ)

平成29年7月九州北部豪雨では、福岡県朝倉
市の赤谷川、北川等で水位が短時間で上昇して
氾濫が発生し、人的被害をもたらした。

大河川は**広範囲・長時間浸水！**

大河川で水が堤防を越えたり堤防が
決壊したりすると、広範囲が長時間浸水
するなど大きな被害となる。



茨城県常総市の浸水被害
(資料：国土交通省関東地方整備局)

平成27年9月関東・東北豪雨では、鬼怒川の氾
濫で茨城県常総市の約3分の1の面積が浸水し、
浸水が概ね解消するまでに10日を要した。

ハザードマップを参考に、
キキクルや指定河川洪水予報を活用し、

安全に避難できる早い段階で避難開始を判断することが重要！

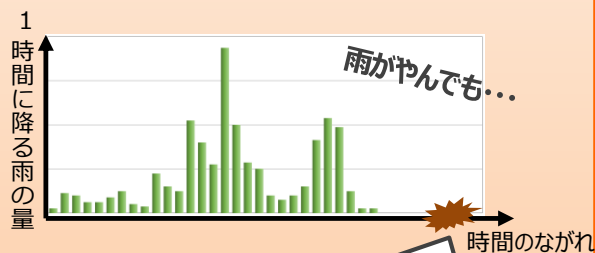


(参考) 大雨による災害の留意事項②

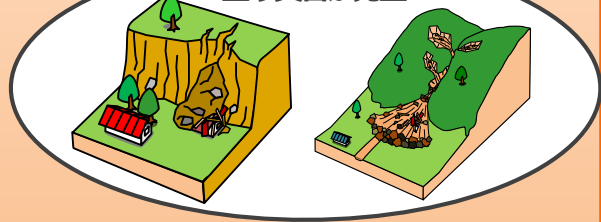
大雨がやんでも…

土砂災害の危険が継続!

雨が弱まったりやんだりしても、それまでに降った大雨により地盤が緩んだ状態が続き、土砂災害が発生することがある。

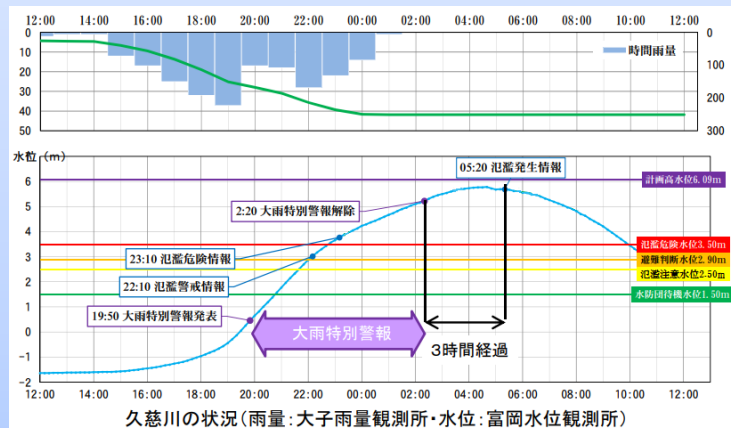
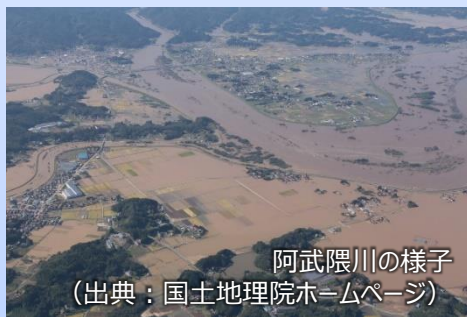


土砂災害が発生!



油断禁物! 大河川は時間差で増水

大河川は上流の雨により下流で遅れて増水する。このため、大雨が止んだ後であっても、水位が上昇し氾濫することがある。



(出展: 「第1回気候変動を踏まえた水災害対策検討小委員会」資料に加筆)

令和元年東日本台風では、吉田川、阿武隈川、石田川、蛇尾川、都幾川、越辺川、久慈川、千曲川の7河川で大雨特別警報解除後に氾濫発生情報を発表している。

避難先から家に帰る前に

自治体の避難情報や気象情報を確認することが大切!

危険な状況ではなくなったことを確認してから家に帰りましょう。



(参考) 突風や雷による災害への備え

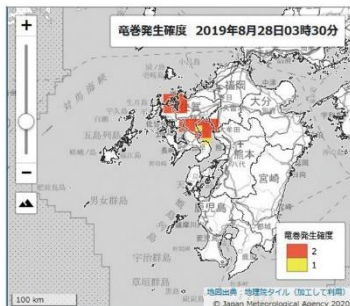
- ▶ 台風から離れた地域でも、竜巻などの激しい突風や落雷に注意が必要。
- ▶ 竜巻発生確度ナウキャストや雷ナウキャストなどの防災気象情報を活用し、発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には身を守るための行動を。



日本版改良藤田スケールにおける階級と風速の関係
～竜巻等の激しい突風によって起こり得る被害～

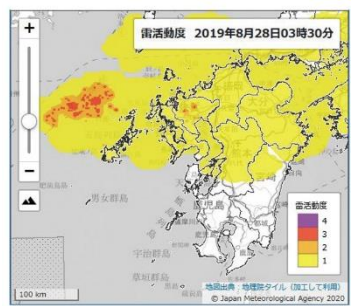
階級	風速 (3秒平均)	主な被害の状況(参考)
JEF0	25～38m/s	<ul style="list-style-type: none"> 物置が横転する。 自動販売機が横転する。 樹木の枝が折れる。
JEF1	39～52m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅の粘土瓦が比較的広い範囲で浮き上がったりはく離れたりする。 軽自動車や普通自動車が横転する。 針葉樹の幹が折損する。
JEF2	53～66m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅の小屋組(屋根の骨組み)が破損したり飛散したりする。 ワンボックスの普通自動車や大型自動車が横転する。 鉄筋コンクリート製の電柱が折損する。 墓石が転倒する。 広葉樹の幹が折損する。
JEF3	67～80m/s	<ul style="list-style-type: none"> 木造の住宅が倒壊する。 アスファルトがはく離れたり飛散したりする。
JEF4	81～94m/s	<ul style="list-style-type: none"> 工場や倉庫の大規模な庇の屋根ふき材がはく離れたり脱落したりする。
JEF5	95m/s～	<ul style="list-style-type: none"> 低層鉄骨系プレハブ住宅が著しく変形したり倒壊したりする。

竜巻発生確度ナウキャスト



発生確度	竜巻などの激しい突風が発生する可能性があり注意が必要である。
2	適中率：7～14%程度 捕捉率：50～70%程度 発生確度2となっている地域に竜巻注意情報が発表される。
1	竜巻などの激しい突風が発生する可能性がある。 適中率：1～7%程度 捕捉率：80%程度

雷ナウキャスト



活動度	雷の状況
4	激しい雷 落雷が多数発生している。
3	やや激しい雷 落雷がある。
2	雷あり 雷光が見えたり雷鳴が聞こえたりする。落雷の可能性が高くなっている。
1	雷可能性あり 現在は雷は発生していないが、今後落雷の可能性はある。

(参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	キキクル (危険度分布)	相当する警戒レベル			
5	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨特別警報	災害切迫	5相当			
<警戒レベル4までに必ず避難！>								
4	・危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害警戒情報	高潮警報	高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	4相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	※ 大雨警報 洪水警報	高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫警戒情報	3相当	
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制)	大雨警報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	氾濫注意情報	2相当	
1	災害への心構えを高める	・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	大雨注意報 洪水注意報	早期注意情報 (警報級の可能性)				

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。